

報道関係者各位

報道用資料 2009年12月25日  
東海電子株式会社

バス、トラック、タクシー事業者、その他公共交通機関向け  
新型インフルエンザ等対策

『業務用アルコール検知機 ALC-PRO 連動型、"体表面温度チェッカー"』

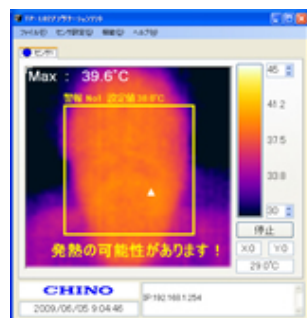
業務用アルコール検知器の専門メーカー、東海電子株式会社（本社：静岡県富士市 代表：杉本 一成）は同社の業務用アルコール検知器と連動し、点呼の際に体表温度を測定し、記録保存及び注意喚起をするシステムを発表致します。

新型インフルエンザをはじめとする感染症のパンデミックの恐れが懸念されるなか、多くの人々と接触し、広範囲を行き来する職業運転士の方の健康管理こそが運輸運送業における企業の命脈であることは疑う余地もありません。

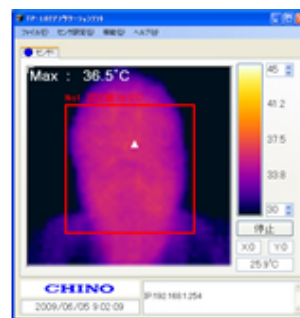
当社はこの度、日々の健康管理の補助をするシステムとして、点呼業務、アルコールチェックと同時に行える体表面温度チェッカーシステムを発表致します。



※本製品は体温計ではありません。  
医療、診療行為には使用できません。



▲ 判定NGの場合の熱画像例



▲ 判定OKの場合の熱画像例

このシステムはすでに業務用アルコール検知器 No.1(2006年・矢野経済研究所調べ)として、運輸運送業界に広く導入されております「ALC-PROII」と連動し、アルコールチェックと同時に体表面温度のスクリーニング検査が出来るシステムです。

さらに拡張し、血圧の管理や免許証携帯の有無、最終的には点呼記録簿や IT 点呼との連動も可能なシステムとなっています。

#### 【特徴】

- ①アルコールチェック中に自動的に体表面温度を測定。被験者は操作の必要がありません。
- ②設定値を上回ると警告を発し、またその警告を離れた場所や管理者の携帯電話にメールでお知らせする事が可能です。
- ③すべての測定結果をアルコールチェックの結果と紐づけて記録保存します。
- ④アルコールチェックと体表面温度チェックだけではなく、血圧測定や免許証の確認も同時に可能。点呼の精度を飛躍的に高めます。
- ⑤IT 点呼(遠隔地での点呼)にも対応。すでに ALC-PROII をお使いであれば、最小限の投資でバージョンアップが可能です。

こうした一連の流れによる点呼の事前準備により、確実かつ精度の高い点呼が可能になり、コミュニケーションやメンタルフォロー、労務時間管理など「人と人」でしかできない業務に集中していただくことが可能になります。

実効性のある健康管理、安全管理にお役立てください。尚、製品の発売時期は平成 22 年 2 月を予定しております。現在、販売予約やデモンストレーションを受付中です。

#### ■機器提供:株式会社チノー

※体表温度チェッカーは体の表面温度を測定するセンサであり、「体温計」ではありません。医療・診察行為には使用できません。あくまでもスクリーニング用途としてご使用下さい。

---

#### ◆◆ 会社概要 ◆◆

東海電子株式会社

本社：静岡県富士市厚原 247-15

TEL：0545-67-8988 FAX：0545-67-8939

---

#### ◆◆ 本件に関する問い合わせ先、資料請求先 ◆◆

東海電子株式会社 東京事業所 〒190-0011 東京都立川市高松町 2-38-2

URL：<http://www.tokai-denshi.co.jp/>

E-MAIL：[info@tokai-denshi.co.jp](mailto:info@tokai-denshi.co.jp)

TEL：042-526-0905 FAX：042-526-0906 担当：システム営業部 高木

---